

Angle アングル



脱サラし、イチゴの専業農家に
勝又 純也さん (深良新田・45歳)

新規就農をした勝又純也さんのイチゴハウスで、9月20日(水)から26日(火)まで、1万7千本のイチゴの苗の植え付け作業が行われました。勝又さんは、平成27年に脱サラし、昨年「がんばる新農業人支援事業」の支援を受け、約1年間イチゴ農家で研修をし、今年3月に新規就農しました。

以前は、農業とはまったく関係のない仕事をしてきたという勝又さん。3年前、農家として長年米の生産をしていた義父が体調を崩したことをきっかけで農業について考え始めました。「裾野市はイチゴが特産品ですが、生産者は少ないのが現状です。イチゴの生産地として盛り上げていきたい、そして何より農業には将来性があると感じ、農業をやろうと思いました」と話す勝又さん。

栽培面積は、約3,000平方メートルで、生産目標は16トン。勝又さんが栽培する「きらび香」は、病気になりやすく栽培が難しい品種。「病気を出さないようにし、出荷できないものを作らないようにしたいです」と勝又さん。一筋縄ではいかない栽培の難しさを話してくれました。

勝又さんのこれからの目標は、6次産業化。「古民家カフェで、イチゴの販売やイチゴを使ったスイーツを提供していきたいです」と今後の計画を語ります。既に深良の古民家カフェで販売を計画しているという勝又さん。初収穫は、11月下旬～12月上旬の見込み。早ければ、その時期に勝又さんのイチゴのスイーツを楽しめるかもしれませんね。



市民文化センター **NAVI**
11月の休館日
6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)
☎ 993-9300

平成29年度公共ホール音楽活性化支援事業 おやこで楽しむ！ フルートコンサート

フルートとピアノの生演奏を楽しみながら親子で一緒に歌ったり、リズムをとったり♪ 楽しさいっぱいコンサート☆

チケットは好評発売中です。

と き / 平成30年1月27日(土) 14時～

※開場 ▶ 13時30分

料 金 / 全席自由 (税込)

おとな ▶ 1,000円

こども (3歳以上高校生以下) ▶ 500円

親子券 (おとな・こども各1人) ▶ 1,200円

※3歳未満はおとな券1枚につき1人無料

その他 / 楽器作りワークショップを12時30分からエントランスホールで開催します。参加無料です。



永田美穂
(ピアノ)



森岡有裕子
(フルート)

🌐 <https://www.susono-bunka.jp/>

富士の彩る 裾野を 富士山資料館 ☎ 998-1325



須山村の山林

須山村は、江戸時代の長期間にわたり小田原藩大久保家の領地となっていました。

左下の文書は1726年、山之尻村・上小林村・芝怒田村から須山村へ出された、印野村の山をめぐる争いの際の覚書です。「其元村之山之儀ハ小田原御地頭様御林ニ御座候」とあるように、須山村の山林は小田原藩大久保家のものでした。そのため木材の伐採と利用については藩の許可が必要でした。右下は1738年、小田原藩の役人から須山村に出された通達で、「杉・^{ひのき} 桧・^{もみ} 樅・^{つが} 梅・松・朴・柏・^{ほお} 榎・^{かしわ} 桂は伐採してはいけない。特に杉・桧は近年減少しているので、よい場所で育てること」と指示しています。藩にとって財政的にも大切な山林であり、その管理と保全に努めていました。

覚



覺



(須山区有文書)

